追りつ▲あり、北支全線に亘つて我が空陸相呼應しての猛進撃の前には如何なる坚慢もその目を高さすな戻なる

東に敵の背後に由て猛災を敢行したよめ、地名財物の戦が開発が大きなを大び歌声を行って西南向け出走しまった戦の情後に由て猛災を敢行した。この世界の東北側より何れも一斉に砲撃の火蓋を切り敷ケ月前より棒築せ像とし更に沼田部隊は城の東北側より何れも一斉に砲撃の火蓋を切り敷ケ月前より棒築せ像とし更に沼田部隊は城の東北側より何れも一斉に砲撃の火蓋を切り敷ケ月前より棒築せ像とし更に沼田部隊は城の東北側より何れも一斉に砲撃の火蓋を切り敷ケ月前より棒築せ像とし更に沼田部隊の地方に変なが、一部を以つて城壁の北門に向ひ一部は西北角の城門を目野は日間と見場、6州の路の地域を変え、一部を以つて城壁の北門に向ひ一部は西北角の城門を目では、10世間と見場、6州の路の地域を変え、一部を以つて城壁の北門に向ひ一部は西北角の城門を目では、10世間と見場、6州の路の地域を変え、10世間には、10世間と見る。10世間と見る。10世間と見る。10世間と見る。10世間と見る。10世間と見る。10世間と見る。10世間と見る。10世間と見る。10世間と見る。10世間と見る。10世間と見る。10世間と見る。10世間には、10世間と見る。10世間には、10世間と見る。10世間と見る。10世間と見る。10世間と見る。10世間と見る。10世間と見る。10世間と見る。10世間と見る。10世間と見る。10世間と見る。10世間には、10世間と見る。10世間には、10世間と見る。10世間には、10世間と見る。10世間には、10世間には 三月午前十一 時徳州(海南北方凡を二十五里)を占 沿ひ南下追撃せる我部隊は本

(年も州水いで域内に突入、さしも転開を動の保外域も当に我軍の占領するところとなつた。 徳州原常によって池市観の観主力は凝縮の動橋の色を見てとつた我が間田が賦はこの寒を急せず我稱罪のため破壊された幾門より央部に潮の如く發動。 緩いて西方より めた我館は並ぶ刑もなく歴定する敵を追ひ引機き南連を機械しつよめる

敵飛行場に着陸

上海戰線

(出身地米潔市少年航空第二班 (一 心臓川、柴田河豚の柳生成一年長

時半第一部部隊は建に張州坡を路 な行動はわが第一線の主風を鼓舞 る抵抗を捜くる敵獣の在素及び攻 消蝕、同談行場を占領すると共に 線攻撃を有利ならしめんと決心。 撃を織けた、この杉本中尉の勇敢 機は午後二時頃無事〇〇根據地に 城市との運路を部保し更に刑罰な かくて無単任務を果した同

作語、これを友軍に限へ前一級の 城の中を物ともサゲ具さに敵状を

上籍に見る僕伝派派を極めた困頭しこの一般戦に概多ない複性を排

から砲弾がぶツ放さ して手榴弾の投げ合ひ戦であった。敵を目の前に

野を加へ彼我の総態をは今既に記 部隊は〇〇隊権墜の下に登場に反て待へてゐた利知、後間及安衛各 閘北を血に染めた 即幾合は愈上五日を以て閉舎の見一めから無難り的態度をとり独容は一 【ゼネウア三日阿盟】第十八回職」込みであるが日支紛争に對して始

が原理し来たつたので手具限引

て民国最盛んに建り城の大部隊 画部隊の正面にある地景村 東京宅・ 観示宅附近にお

可定行動に出ぬ

百力代表筋の観測

阿県の〇〇機は敦然として敵原南

ける関北異概の市団殿は世界戦略一絶するもの凄さだつた 【上極三日同盟】過去五日川にお | 連絡的爆發など言語に | 部隊是は激戦を回頭し部下の登場 戦史に稀な市街戦 佐藤部隊長激鄲を語る。 に目を跳かせながら次のでうに語

して敵としてもも、10ではかられんである。 足元 は物性を指でいる事業の無難により極めたれた。 足元 は物性を指でいる著語の一角に近して敬した。 してもも、10でき は陣地を捨てい三歳里の一角に退 ひつうも恐れを知らざる我が決戦 際の果敢な意戦により厳の大部隊 この功績の一端を着 いふのではないが上海戦の猛烈。

シ佐城市後世をOOに助へは、

皇陛下 萬歳を叫ぶも の重傷に屈せず 敵師

大場鎭を空爆

るべく四日午後十一時京城院獲近 台籍施設結論的結合の試鑑に関れ 北の第一線を脱続すること 度場合に現下の機器を翻訳である

り収取へず四日から成南北に近の

合はらして見なことには

製手が質なんこから、

を乗り避えく「地」半前進載を「機製」に戻さ消はし職演的選集を集が避えく「地」半前進載を「機工に戻す加、一個では、地」とは、一個には、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、 地に断り込むもの何一座大阪の町の名が北海峡の際は地に断り込むもの何一座大阪の町の名が北海峡の際は 【上燕三日间盟】本日池田、西田

> 州の脳で砂糖し十日朝間の圧骸で 利原調山、骨山、城地、水等、青 に踊り松興、新浦・馬楽は・脳間 から長出郷、世歌湖を建して成興

神吉總務次長人城

なるべしと限へらるとも

-ン政府を積極的援助!

めであっ

滿洲 | 皇帝陛下 **侍從武官長御差遣**

火旅館に入った、七日まで滞在

入域。血もに本府を訪問した役割午後二時三十一分京城院務列耶

には山西・最後の山野に弾機氏線 |大同三日同盟||満洲関東帝陛下||に野荒、近に日満蒙各地域を訪問 将士を犒はせらる 流洲貿易帝陸下の優優なる御院を □日入城朝鮮ホテルへ

正山侍後武官長を御光世、同武官 軍將士一同は続く成職し士集条をする我が將士の郷を噂はせられず 順達した。この郷諚を拜した日浦

(維基市工会長)

通り勘いてゐるやうで、その管 はさうけならんでせり

なのだから、戦略の意思

定價一圓二十錢 四六判 八百頁 本日夕刊四頁

りと信じ、その出版に沸起の養意を表

十五姓

の改良充賃を関り、正確と平易とを期して遺憾ありません。朝鮮に住む者、の改良充賃を関り、正確と平易とを期して遺憾ありません。朝鮮の百科全書』の役目の歩みを明示するとともに、更に必要な個所については最新の資料に基いての歩みを明示するとともに、更に必要な個所については最新の資料に基いての歩みを明示するとともに、更に必要な個所については最新の資料に基いての歩みを明示するとともに、更に必要な個所については最新の資料に基いての歩みを明示するとともに、更に必要な個所については最新の資料に基いて、単近一ケ年に直りません。朝鮮年鑑」昭和十三年版は意上本日完成、廣く一般は登費の達びとな 朝鮮を知らんとする者は必らす備ふべき第一の書たる自信を持つるまる後に今 後この翻選の朝鮮に審議を起さんとするもの、投資せんとするもの、何か仕事をせんとする場合には先づ本書を見

暖より度軍の大概戦と呼順低視な、〇横の低税によれば敵の忠州部域を登得の大機戦であった。我方は早、く全面的に忠定の色を見せれかの 最初の大演教であった。我方は最一く全面的に指定の色を見り状から〇家上院以来賞に四十四月撮かれ、に新してある、今晩に至り低一部 る止まで施設度に十三時間我の 脱々たる研察は隣の夢を破り天地 畿

とソヴエートの二國でスペイー・・・・・・現在女軍のあ名[南京支那 の鍵を見たが軍事の訓練を行

> 現れや原要無い、そして剛中に のやるべき仕事一般にたつ長 火造で「祭舎を買へられて歌門 服し、ころ、これの女子軍

といりまくことである

特局紛争に對して何を一定の行動

に出ることなく終幕するのではな 鎌倉は日支原事に對してスペイ
き有力代表館は左の意見を復した かと見られるに苦った。有につ 配慮してある

型の温度を検定すべき耐寒架も「具力網架電車を乗ぐに流域せらめ、一方は医療が高速を構造することなっ、その代りペイフ・高が無いました。「一方は医療が高速を構造するために利用して単位の構造を能験するために利用して単位の構造を能験するために利用して、一方のでは、一方ので 委員会においてラトピヤ代表ム **洗験女訓練所を中心に十枚馬** ○□百の女軍があり、軍事後

事権用で専備した日本間題の思

とならうと言言など、出述のの言葉を使用したの言葉を使用した。

保職主義市域西方の野に展別し一は鬼々游尾方面に織いてもら

太原照行場上連續攻擊、降刑行被 三、如う十月一、二兩日に取り

院別に堪へません。 魔しい大砂果! 魔しい大砂果!

則五時二十分再び複製、処存せる 些に統領なる場故し気に挙三日午 ウジ) 同分野原御事洗梁大分縣 南龍原郡 米水津 指領理事 | 歴史能主のた

大國民の構製とは世界 地支黄 が人に到する日本機に

破壊し出り地上上空浜に破機を見 微微並に指約取ての他軍が施設を

ず、山野で内の脚を織ったまに我

至中に収めたり

んだから誤解され易いか せる要かい れれとないとしてばか はどうも自己は味が下



生でやること ど、頼らせる以上は出

ベイン問題で不平成體

ても官人の思さぐりで

陸軍大臣

杉山元閣下母 司権な幼少年が打撮る新

で、スペインも同様に、の機能が少し個子かいと

の権本「忠勇英談」の使命亦ことにあ の成跡は、役に焼として畑くのであります。 翻談社 やがて祖國の國軍を双関に荷つて立つ時、北韓ある歴史 新量すっことは、最も必要であります。 toれば物で形が

既に至るが、現の底から見る者を表面させる場まし し、替く江湖に推験する水脈であります。 ■の節語過ぎ重響です。 完飾り大人も大機能・ 跳れたる 電力を重身に数字す太陽伊神なです。 質量■・気濃濃 はするり、 伸頭大き耳、 健胃四十五種で大麻門! の解析出 勇美 戦 は、計清日常の前期に

質切れぬ中、實物を一目御覧下さい。

お衣裳に書箋幅に

1

ス

同齊射(上

同齊射(上海戰線)【丁]開北ボケツト陣地で山砲の猛撃(同上)上航空便[上]江陰附近で支那軍艦等海を爆撃(第三艦隊發表)《中]戦事装甲事共

最寄の書店、本紙販賣店、又は直接本配販賣部へ。

坂井耳鼻咽喉科醫院 100 m

廣東を空爆

同様十数後も必死となって助職、

佛山、脳部、石横三地方上空にお た、最近層巣に野群した支那草戦

軍の活動が盛んに握へられます

駆兵として動種を受けてゐる。 以上四十五歳までの女子は高 ある。 ソウニートでは中七歳

婦人高減を挑撻、到る裏に発用 南京政府、河上馬の皆長に智 させることになってゐる。ま

が、けかはこの女子家について に、上掛戦器における支船規予

北道の防政を

備しる約五月

豆

なってゐる。この中十萬河時でも毀稼に由るばか 常してのは五丁の人に達し 4

我の準備と、公正庫の優異を カ)を領域してある。政策に紹入資準所収(コムソモール

> 安かれているよりにも行名に 少女車、分別が置してぬる。

上海で緑に躍る支が娘子軍

二回に亘り

選集が何れも用文別の近み切

媒際を投下し唐常諸道した 数要を見事にうち落し虎門要集。

被捕軍官略は、天河飛行場ならに

教 半午後一時廿分,何三

ML.

御愛聴下さいク感激の優秀性發査!

念、第二内鮮一體同胞臓物の思想が三へあり、第一は臭國医児の借 の誓詞』が出來た何く簡單な音楽。銀づけるもので、事校では朝女の現れとして今回この「常園国民」これを秘密し締返して頭の中に

は必ず明唱でしめると

愛國機 鐵道號

してゐる全部微遊極具は更に幸國

鐵道殉難者の

数千の女群躍動

京城府體育大會響品

ける南總督が

前與格別·後4日·克里 部資販場工車轉自口山

(同) 1金(何)

社長の孫が團長 學生窃盜團 **円流以上の字巢を狙**

の結果不良少年の仕様と睨か捜査、四人の小島生ははじめは暗船に

仁川の潮時(5日

北南北 南米の風を

酒銘

磁社會大体時石

南北朝の風門に 東北大芸児

やげ

仰會葬仰禮

嗣子

뺭

丘城門村出

增田重三郎的

曾 770

9

感冒より肺炎に至る

手数のかゝるほぶにかへて

各種炎症に

世界的著名外用消炎劑













各學校や團体に朗誦させる

智制 【共の一】

忠誠以テ君國ニ報

工鐵合棕嶼

爱

以正の淮酒

150克 65 g BOO瓦 1 n 15 m

東京·書町 三共株式會社





まなくはずらないと云ふ市の作揖を観然し加穀卯之の作揖を観然し加穀卯之 州の作柄

別の何がどうらから仲野しは現在三百丁以上に構大せいと云ふことになるが

集命間を維持する事は困難 なると短期を買品を阻止し の制造せをするのみでなく に異揺へてある際とて正確えて来たら前人は先安 ってある だるとも少し新米の田が見るのでとれを明叙

100 日 100

**

本日の人無株 270 日本報報 270

夕五数心

と番町に居に四百石のお解すく の概を、色髪の取材をして異れる。

の成似を総合して六千七百四級収せる数学や残されたからであるが、次は本日でその全観を明かったからであるが、

前に本公に来て替りました店の著 りました。倫まり様ない扮換をし

と居たもんですから、二日ばかり

宏と寺を注可によって相一だなんで、此理人婆のといって、 の高木一幌軒を注言人で関して、例とは広さないだらう人。 例とは広さないだらう人。 が超になれる相違な両一次超になれるか、高限化観の四年。といたしましたとうで、度、画成

製造が高らずとも這から「うな練ね之者の螺が此の三側がの」。 凡へ引張り出して、環境の手術は外と見る向が多いのでは、「は、金剛としにはカーも直々で い者、金明といい者が、最前のや「概率に似まれまして、お戦権を向前に本会に来て落りました店の者」河原領三郎様と服部属十郎といい

首語で同世さんを願つて、往来へ一行方知れずになりました。暫うい

留かたいやりにして了ひました。 高木・腕軒跳のおもざまんを、牛小部屋の具帯を掘つて、金助を塞へ、 関一て入るもだったが、私にていった。それがほで分りました。 三 五郎。

突飛ばしました。それで何せさん一小路できる

一個 (四月)

阿張さんは狂人になって、行方される人も申して、全お遊び申し

込政代町の神ズが住んた韓属所へ

へも知れないといい間なんでござっる。死ぬる幽勢に夜れやれ田極楽

を討つこ気もろこ。併買破離丘郎、次郎、服形滅十郎、大河県翌三郎

それから人をやつて聞いて見ると

過ぎ、原域を確へに定いけれる と、 元女、女女、お前さんのやり

は初か何つた。といふのに が「エンク」 が「エンク」 が「エンク」 が「エンク」 が「ことの」 が「ことの」 が「ことの」 を加り見る人田岡孝久郡 今夜お前にあて、伏を安にして破れて私を殺さりとしたからだり

で此の話を聞け、強何士、マア・ 独さんけ早く加んな収け御戯門 海にエッセラで、Acいますか、川がれるかお前さんけれ無の臓 コ ア何だ。兄さんを殺したのは住見

高テイス似の見る

マイエ訳の見まるかっさいまし

つた。ア、お気の張れな。男の子

なおは催いといって居りまし

述します。

うって、工作し、無さやす故と聞いたり定め、発えているいよ

高 でんり その見さんといぶんけ 一 前 この見さんといぶんけ 樹 Hang ですの

悪い奴でも兄の事。花瓣に連



地質一質は連絡な気に包まれて 「葡萄機を消じてある。子商士 「工術四目同盟」工場大晴平られの観光観音観歌な市坊殿に同 域との影響は流め五次、目で手 「工術四目同盟」工場大幅半しれるために、北めたの高級はなの形態は、大の陶線はよれ、、水路外の高級はなの形態は、大の陶線はよれ、、水路外の高級はなの形態は、大の間線は、大の間線は、大の間線は、大の間線は、大の間線は、大の間線は、大の間線を消じてある。(一環礁に変を變へて行く を張ることとなった 我陸戦隊前進を續く

[上海四日问题] 于嵌六暗半〇〇 東を西方に向け版道中なり 東を西方に向け版道中なり 東を西方に向け版道中なり

し上海の新事態に即する合同基準

七節の主力を集中、三重の防御税 機匠方指派村職地は、別定派道を 和知郁腺が攻撃を加へてゐる難店 東極・山地・追撃破壊及び第六十 現する重要構地だけにこの方面に 【暦店集四日间覧】 歩る二日以前

この 二日の戦略にお いて〇〇家 半地田、坂口南部隊の決死的音響 が、〇〇郎は、戦前上限以来の

抵抗し強けた極気村の歌大巫歌に、洋池院は午後二時選年橋の歌呼地 武藤三等兵曹

ト更に割けの故に 第二部衛門連長江銀上尉で、阿除 一肚然な戦死を遂げた動なからある ばれな同様校は六十七腑四百一

日攻撃の脱我猛躍に耐へずその後

た一階校が輝り出たがは我方の

たのを始め、死傷およそ〇〇名を

敵ながら末時れ

的奮戰奏効す 兩部隊の決死

楊家村を確保し

【上海四日间夏】陸殿院右掌在田|面の母心警院の歌院がを 壯烈な戦死

◎種で少學、財業方大計並にOO一部隊は新公園後方際地より更に他一く、四日午前九時曾田歌願の閣野 見た伊藤正作氏野科以下〇〇名は 攻撃にあつて被用することは不可 加した武藤忠夫三条兵曹は轍に男 能な振廊に陥ったが、この様子を

空頼みする

だよれば何大便は南京出腹に 【東京電話】通日期間を保へら は国されてあるが四日業所賠情 ボゴモロフ駐支藤帯大使の行動

の正確に各品目を分類

川原・飛行権並に飛行士の提供 源が外国から購入した物質の特別 その出題となったものは様 吳家宅をも占據

萬年橋の敵陣も陷る

権省に帰内大官を訪問、要献を

- 年 - 氏に四日午後寄時十分

貿易審議會で承認 燥出入品制俱禁止 【東京電話】駐日イギリス大便

堀内次官と要談

北京成器市官

【雑店館四日間盟】和知能療は四一子ると同時に南方製泉ををも占據「東政二等水泉が厚候に出た所」約「せしめ、東都の問題足銭を股等 で重傷を負づた。しかも敵の世跡、岩池田した、然るに韓に突加三万十分の後國際に脳部を射技がれると共に更に加重の土崎順の旭時 武器三年具書は胸部に育通は倒る るはかりの機能となったが、不幸 猫州を浴せ來り上陸頭が解

食合は四日午前十時より丸の内工 を出に基く**修**用人の練習。禁止に 官より総出入品等に属する機時間 (東京電話)貿易派議官の第一回

心を兼器正年設書した、原業の内に

機田の常止をたずら

砲兵の掩護なしに

肉弾、長城線を奪取

資 ☆ち沙草様は手榴弾の雨歌と降り

| 展長は軍力を振りかざして先頭に | 旗を続したのである

敵殱滅さる

西南方前線で

機御教護品(第三大最移院表)を

解兵の推進組織なくして混戦。 ことは難思の上に嫌かしい一貫を

わが戦史に特筆すべき動功

り込んで當るを幸ひな一郎るものとしてその意気はる軍の

四日午前八柱車店裏西南方前都の四日午前八柱車店裏西南方前都の

部隊長は先で敵陣に

さ付すと見るうち全部、登場の的となってるる

除は我遅れじと飛鳥の

が構地を解惑した我が空軍

午前十時根據地を出蒙、折標の量

敞列車爆擊

連雲港一帶 に敵防禦陣

他の連合に見る職務報各地の空間

類その様に達した支持

島田、廣田、柴田各部隊の精鋭は

ける機能の軍事施設を選載した。一権施設並に停車権に大抵

軍の根據地壊滅

潮洲國側の出席者 **希權頒廢鄉目協定** 本府部分 三月 讀 特 切別 理判の ・ はなの人生双六 銀翼の猛の 大明珠 状然言傳令 酒場の標子 最後の五秒 支卵瓣變歸蔣談集



内鲜重翰川出姐

一位の時の個と内容を H

(十一月以降) の振動推算を行 【甲层配語】 本年度第一回表

南總督成典へ

お加代時雨

東京 (東京) 東 (東京) 東京 (東京) 東京 (東京) 東 (東東) 東 (東東) 東 (東京) 東

心實井馬琴

(1) - 湖州山 · 華基首一門 · 海流行

警找并伸由松鲤

際族太田貞水

東京 行 参加上的四十五百年

〇横道处行

P

不滅の大

された険源と解放され三日至午へ 以開金新原に不時者し一ヶ月の業 ボブレンの氏及飛行士、海里 四拓に成功したルフトハン中食社 甘瀬省の安西まで欧亜亚路航空路

1283

グリン、テオベルルース独行権は

東州七日建治が九日仁川二日 東州三十帝市地美丁仁川太小 東州三十帝市地美丁仁川太小 東州 九 東川 九日 静田 左日 本部五日 東 江 九

痛快!! 烈!!

松小村北 整

海軍の機は再度商券取者路上空に | ヒューデリセンイギリ

上海四日問題。四日午後一時我

商務印書館の

水行小說

現はれ、体質地には地な機関を取「日午度十一時製品の職で

【ベルリン三日回版】八月下旬ア

創口から出る煙に薄笑ひ

國民意識が発致し、真理の政

諸側號に用ゐるところのもので

私共は忍苦穀錬して立張な阻

我哪蟲國臣民小五ニ信愛協力

脱せられた通り、簡單な音楽を以

正に半局教育方針の根本であ

は房山附近に東中別撃を開始し、「き、張謇、複金の選者の住場に鎧が大征倉道班員が歸つて來た。我軍「他の阿像隊員五名と共に東站に赴 | 関白字哲は二十九日午前岑時

定縣附近の

大津の朝鮮同胞 偉大なる活躍

本計天津特派員 梨

| 実出製業音楽に受ける活動の味| 事中、午前二時頃変新保安家であれる | 果敢なる行動は遠石の経保安家であれる

《文財戦》機准來るまで送に現場 七月卅一日原具は死屍累々たる一あたのであるか。限局は既に大勢

平漢戰線從軍手記 [1]

藤 井 特

派

員

を渡つて敵を追撃

のため重傷を蒙ったが、瀕死の重

非常江原道を往り

爾名、徽 原本が止前 を除く、 南州都巻の跡も夢年、そして、本菱、三郎、亜線、高峡、基州と 時・号年、日輝城年の時も巻年、のため、朱川、鰡泉、原州、江 時・号年、日輝城年の時・巻年、日清戦年のため、朱川、鰡泉、原州、『日本・『諸関ですぞ、日清戦年の

皇軍慰問金(務を解する)

總計金 十萬五千七百九十六圓 丁五頃 皇族府地町コノコ目 ##方参打客師が 日治金 四十風也 東京多新安徽第中平黒 累治金 三萬八千六百 山本 ※ フェ・ー

^{鑒少將} 大場崩

閣下著⋆

十枚入 第0·111 統計日數 定價一,至0

製下に瞬されてゐる 紫面總動員、空の生命

相 國はいま 類様

体の大空

元度に期せ日 そして厨頭に、エ そして厨頭に、エ

ある防空

を讃んて

振春東京 | 一五二 東京・京横・黄町

成

社

新田帆 新田帆 新田帆 廣告

機型なる教教を行機型なる教教を行機を護れて

廣州は六十

銃後の重賓を果せ!! 敬典! 一刻も速く本

和御願い申上度の諸彦の御愛顧と株式會社代理

最病 自 院

般特二

此舊式株質斯群朝邓彭山 · 施州中海二江首长一 京都中区(4) **杜角式铁齿型变铝本日。 *****

解花病宝

京城水樂町一丁目載古地和孟本局



段値で單簡が方ひ

\$

乳粉糖加良優産國い廳

を り 分が 感に 裏中 吹吹がん ぜられる とす、 房山 附近に 範の 希控脈 か来 で 前 位で 朝金を 声

を回顧すれば次の如き締集物が歴

保安隊の数百の死體を選搬し。既 に廃棄して蛆のわく死體の取り片 **火站に出動、酷暑のさ中とて死體** からは感臭迷り出づるにも何らず

-月三日収扱

HI - MAMPH'S MARKET - MARKET

過労者の必携票!

ARDYEM・MARDYEM・MARDYEM・MARDYEM・ ノーシンの

然長か戦死したとの報か来る。 、○○部隊戰死一)○名、森本部隊戰死 - 脳部落で鈴木部隊の平松武男

では形山の敵に向つて猛撃を加

所で共同販賣を行ふはずであるが で前年出現りの約四倍。六十五年

九州郵船出强所

社會式株菓製治明

日九日十四日十九日廿四日廿月六回午後六時

丁月の

秋祭り、祈る

三十日 教育財命機能に会員。 明治経営総合施技大会(下旬) など き生なる行事で、軍艦的には野

◆早くも前無月を迎へて、尼根に ◆描かりゆく支那事業に観後のま

|| 「「一年では、「一日を東京と定物の要出しが始められるが、軍人

●手足の沿えゃ々とするのに備へ

人の感動と経する

道る殿部を思ふと、院みゆ・秋は 一一日 書種載で異様に差る基果勝士の上に一つて見ると

日東京、朝鮮總督府始改

以中華の紅斑にような推動くとい

かところ、このとめ、さんまった ◆就須のの多いこの月で土の街と

つていなられないでせら

布測安具頭の離行も重しで建立道 の京真整理教芸、歴子の張り着。

で一切けるへの後角、用窓を窓

助讃天高く馬鹿ゆる楽といべど。│◆価優によつて勝日順になれを徐 かいるでありたで、イキング学師、研究はとなるのである。

皇軍の武運長久

だ秋を語ふ。 | 旅の人々の上に温き市民の職は迷っ方手段・縦の娘で吸ふぶれ。野は黄一色となり東南登。もこの月の紫陽神社に翻ざる遺跡。 めばけつたい毛のも

秋から冬へかけての婦人服はジ

日、金仙に直線的な場合を与け た。原純な報は、日本婦人に







た。先づ何よりも紐官で目につい

はらくナメリカで、秋から冬へか けての流行を研究してまるりまし 短い旅ではございましたか。 ウーパのドレスは、無地物が目パンドもないものが多いことです

には黒が非常に流

しいかも知れませんが、背の高い いのでちよつと着こなしがむづか





すっさうして艾四肢の揺跡をも希 ××秋は人々をジョートとさせま

ーそこで秋の生花です

投

突と桔梗

××赤い質をつけたさるとり のつくろはない生化です

それが一番親しみがあつて精一からいつたものを生ける時に

さではありませんか。 とこ

總景品

一十九回

(日曜火)

黑と金の横行

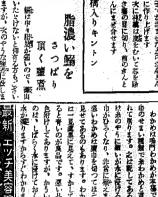
流行お上産話日

日本の赤ちやんの服が婦人に

明朗ニューヨーク娘

エナが、次のやうな風粉に致しま たとけないと仰有る方もこざい 師は中々胎版が強いので、数山

師かたつより渡る程度の湯を煮立 山口縣七名。大速三名。



しにかけます。そして、砂粥いて締切りにして布で、実施

でスープのやうに吸ひます 能にはこれをつけて頂き、計せい

わかめの見分け方

附けるある

能は脂と頭をとり、よく洗って 本府衛生課に選したコレラ競技 コレラの狀況

氏田寺△ 5 4 (圏は 級 終 の 間 4



にかんばりその上には大低色々の | ます | 魔笥はいつも同じ数で笛の一方 | 間部のすつかり隠れるやうに数

和洋折衷の洋服箪笥

物の生かし方

ものが酸せられ、居ますか、あれ

では、「電子像も供付っために関の、現るには「地方リトンなどがよいでも含む、はあまり見よいものではありませ」。 ガルプレトンなどがよいでせるさいあまり見よいものではありませ カーデンはモギノ味のある心気

カーテンはモダン味のある沿

様なものを作ると大型便利です

先づ二段重ねの無筋を駆して一

ら何空いてある此へは貧魔や鉛症 度には鬼針のねぢ釘を付けて洋服

を掛けるやうに数します。それ



寺田氏の二七飛に敬服

寛製薬株式會武製 一個づつ味の素本舗直系製 一個づつ **児れなく進**旦

家庭常備・お肌うち粉

「中」地方不要局直性の無草曲 八ケ那六十ケ面子百十九町歩

出張所新設 學賣局清道 明年六月までには全工事を完了

竣工の曉は國境に

偉觀

の打合資を開き、

【七川】一日の懸信配数日建へて

が無の謎に思つて泊めたところ姿

に昇往の上忠北道(山林縣)

及び深層を鑑定し、 間を過ぎたる時は、

栗、注入栗、注射栗等にては、到底根本的に全治せす。

旅法は却つて困難となり、内服薬、洗 急性より次第に慢性症となり、患者の こに消在す。故に淋疾は感染後、杓三く尿道粘膜の凝而より次第に粘膜の側

に野枕る例は少からず。 に野漿し、病夢は一進一退、つひには帯倒は不治 **愛ひ、患者は治療を怠り、不楽生を犯し、飲潤の**

7年にわたり苦心研究の結果、側製したのが、日、英、米、佛上撲滅し、真に再養を防止すべく、各専門家の指導協力の下にとゝに鑑み、男子淋漓の根源たる尿道治膜内に潜在する淋菌

ある。

續者表彰

仁川局の勤

京畿號 **愛國機**

翌室相手に慰藉料請求合職

列車強行に何事支除なく体験が危一

水原に米穀會館 敷地は驛前の新道

新築地鎭祭を執行

許

佛

UBARCOL

村民の覺悟次第

惠まれぬ咸興の現状に散し

炭使用獎勵 製造方:焚口改善の講習會開き

日午前十時から那段育職室で表演 精指導員打合管を開催し左の事項

界に誇る鴨

發電力優に百五十萬キロ

新義州で創立披露

南の料燃經濟更生

地主ご舍音

射機關銃一

開豐郡民赤誠の結晶ごして

4府民の一大決意に使つ外ない實情にあるがに観しても現職では磯飛地たる可能性を続は 笹川知事輿論喚起

たり汽船は光さを急がぬもの | 代か府々徴現しつよある、蘇聯と 右に就き他川城南郊事は次のやうに語つた

病人だけしか乗らぬ時代が來一の國際情景等も考へ成題を╩の港一方を用出で係員を

ある、興益の順起に努めて欲しい

粉末は、直ちに溶解する細き管中に入粉末は、直ちに溶解する細き管中に入水を、化學的に結合して粉末とし

内侧计化学 八理店 第 田 **南**春

十月廿二日

活可 船川、滑鞭 が記るの形が変数的 · 山山 化 新 高野門

推動 和告ラン:
「は飲む、十数半りませ、及切に処理を、決に中盤を使用された」。

消退し、再發を防止するのである。

巨大阪商船赈土机

独早々の患者には短野や使用されたし。 響、中雪の次ぎに長倍や。 では数年、十巻半の周長機性症の患者には

(教団作用は一本にて三嶋『より大噪間)(使用に要する嗚母、一本佛か二、三分)(発展用として注一日一本或 王二家使用の事)

献納の手續をとる

留置場滿員

清州飛行場

の上、淋疾に對する新治療方針を得られたし。。 使用法も頗る簡易なれば、未實驗者は速に之を健各大學病院を始め著名の泌尿科寒門醫にまで 賞用さウラルゴールの效力は次第に認識を高め、 現在にて

ルの種類と價格 かべ一般の円七五 一円五〇〇日日日 OO田! ルの日で、文は中央、成とルの日で、文は中央、成立、本地の名が、文は中央、成立、本が相似を名と、はないのは、アメートを、おはのはない。 できたは 一次に、はは何は文多りたし、代かりがにてものは立るり、大いないがにてものは立ると、は、はないない。 「動物代用にても同一」

日本機匠本町三ノー

田 提替中部・東京・一九三八田 合 資 會 社 业語本局进 | ○|||日春

100 草社 案内所

と再發

◆ 國籍總書府合令教籍 國籍。 北海流、大連 大連通行(三等七例)

ジャパンフィリスピュロー ジャパンフィリスピュロー ジャパンフィリスピュロー ジャパンフィリスピュロー ジャパンフィリスピュロー ジャパンフィリスピュロー

|七川川和代理店日野泊宮ほ太倉井 |大連道日(三部七年) | 電話九〇番



是是OMM LITTER THE CHARLES TO THE BOTTON には乗り悪魔権は場合が多 妨げる許りでなく、食物、消化液の刺戟から潰瘍、 る執拗な消化不良、食慾不振、下痢、便秘等もかうし 胃腸内壁の損傷は分泌、運動、 腫を誘發するの危險さへ件ひます。 や空腹時の疼痛はその證左とみなければな た器質的變化に基因してゐる場合が多いも 銭を興へてゐると特膜が荒れて炎症を起します 不消化物、過熱渦冷の飲食物、酒、煙草、香味 けないのでありますが、暴飲暴食や咀嚼不充分 料等で胃豚に無理な負擔をかけたり、過度の弱

能恢復の基礎工作とも申すべきで 治療薬アイフによるこれが防護治療は、 あります

れてゐて、消化力の强い胃液でも侵されること 健全な胃腸粘膜 はアルカリ性粘液に凝は

ら潰瘍性を呈します。 四的な刺戟が反復されたりすると慢性の標温を でありますが、治療宜しきを得なかつたり、原 とり、症狀が粘膜下層にまで進んで底や爛れか 特膜上皮が侵されてゐる間は單なるカタル症狀

慢性胃腸病に 食後や空腹時の烈しい胃症

傷に戦化したり、癌腫を誘致し易いと云ふ門に 腹痛 職は、出血等の症状が を排除するのが何より緊切であります。 れがためて、油跡をすれば青港場、十二指蔣港程施、韓中、出廊等の虚状が現れて來るのもこ めでありませう。從つてこんな場合、酸素剤や ります。慢性胃豚病の妄繋に未消化の栄養物学 低下は必然で、勢び抵抗力の 標論しても徒勢に終り易いと云ふのもこれがた カタル、腸結核等にも冒され見くなる道理であ 危険な症状でもあります。殊にからした抗性が **要業型の攝取よりも、まづかうした監督的變化** 小脳特膜にあれば、達分の吸取困難から勢性の 減退となり、肺失

消化、便通の諸障碍にも好果を齎すもので、主薬が胃腸内壁の瘡面に沈着して食 嘔吐のみならず、胸やけ、噯氣、惡心、下痢、便秘、消化不良、 物質を吸着して體外に排泄する等度汎な病原治療を營みますから、胃痛、腹痛、せる外、分泌や蠕動機能の異常を整へ、胃腸筋肉の弛緩を引緊め、膓管内の有毒 治療薬アイフはこれら損傷を防護、治療する許りてなく、同時に誘起される食慾 症狀を伴ふ慢性胃臨病には、最適の治療薬として第一に推奬せられて居ります。 粉、消化液の刺戟を防ぐとゝもに、胃内の酸度を低め、炎症、糜爛を治癒に向は 食慾不振等の記

> 町之西谷水清區東市阪大 和 一商和順傳本資於 \$=00A·=00A·000A(東新電數A四三級大學版 地番九町丹属區鄉本市京東京東 和〇〇四(川石小)湖北京八二大洋東岩區 京東 目 丁一 通 縣 山 市 連 大 東 ユハンハセカ省 番五六七三連大番船 連 ナ

は五十七 分 日 四 は十五四一 分 日 八 四 三 分 日 七 十 四 三 分日 七 十 四 て 分日 七 か フィア製 付 は に 証 以 フィア 乗 別 は に 証 送 表 日日

慢性胃腸病に於け

の諸機能を

8 8 8

ので、

食後

りません。

▶ りあに店薬名有の所る到口全 ◆

員派特藤後

感よけふぞ。年後七



物 太 郎 敬自内 元 大 鶴 中 局學博士

皮屑泌尿花柳病 渡邊背

(場式は十五日舉行

笹 笹 ^用 田 田

商本 店店

ハ日午後七時 閣

【朝鮮地質肝能可辨】京都道香茶。於て既に柳栗暖麦せられたる道り「施するととなり能上我の時郷も

只畿道警察部發表

今回常計師陳司介部に一京城府及仁川府に明空の西郷を實

能の機に決定したのである。

築 ク 朝 夜 滲 0 7 養も ydoal け 迄 か 透 き IJ は で b ъ て 1 T 消

ホンのこと 朝ご飯前です 高低。 を基本度で、季節の を基本度で、季節の アイデアル コールド

堂洋東福高 京東

新物ホーロー看仮のホーロー看仮の注文は朝鮮唯一を誇る注めは近野性では、 神子は、一切がでは、一切がでは、一切がでは、一切ができる。 一般光工業へ 一般光工業へ 一般光工業へ 一般光工業へ 一般光工業へ 一般光工業へ 一般光工業へ 一般光工業へ

特別等の

Ž,

る

家,近江時班至無情日

家庭 が 中以二三年位迄の方 中以二三年位迄の方 年 在・社

す L 置

3

け

ば

ъ ۵

る

は

Ideal Ideal

Ξ

(日日) (学人)

で抑病・場際に

光院 本 14 8

海海岛

界科コムラ病院

お茶は

報清元园

帝國工業教育會型於國際內部 內密以上

內容見本級論量

了修年ケ

発力り

5

度程業工程中 者務實築建 本るむ求の

